



クマの被害にあわない

クマを寄せ付けない

- よく利用する道路沿いの森で見通しの悪い場所の草刈りをする。
- 隠れ場所となりそうな川沿いのやぶを取り除く。



クマの好物を取り除く

- 収穫後の農作物、家庭の生ゴミを外に放置しない。
- カキ、クリなどは早めに収穫する。
- ハチの巣は早めに取り除く。
- キャンプ場や森林に生ゴミなどを放置しない。



人の生活圏への出没対策



クマの生態

オス

- 体長 120~150cm
- 体重 40~100kg

メス

- 体長 100~130cm
- 体重 30~60kg

走ると速い

100mを7秒で走る

耳と鼻が良い

高音に敏感、嗅覚は犬並み



鋭い爪

最大の武器

柔軟性が高い

木のぼり、泳ぎが得意

胸に「月の輪」

白いV字

甘い物が大好物

腐った肉、オイル等も

クマの特徴

- 基本的に単独で行動する。
- 子グマは生後1年半ほど、母グマと行動する。
- 本来、臆病でおとなしい動物。
- 活発な活動時間帯は早朝や夕方。
- 植物食中心の雑食性。
- 冬眠前に大量の栄養が必要。

人身被害事例

ツキノワグマによる人身被害事例

	きのこ採り中に襲われ、左耳や左手を負傷	青森市 令和5年10月
	リンゴ園で農作業中に襲われ、右耳や左手首を負傷	弘前市 令和5年7月
	山菜採り中に襲われ、頭や顔を負傷	むつ市 令和5年5月
	登山中に両腕を噛まれ負傷	弘前市 令和4年5月
	散歩中に農道で襲われ、顔を激しく損傷し、死亡	平川市 令和3年10月

ツキノワグマ 出没注意報・警報

県では、クマの出没による人身被害等の危険性が高まっている場合に、出没注意報や警報を発表することがあります。

新聞・ラジオ・テレビや県ホームページなどで情報を確認するようにしてください。

また、クマ出没マップを県ホームページに掲載しています。



詳しくは [クマの出没に注意 青森県 検索](#)

クマに出会ってしまったたら

遠くにクマがいる場合

- クマは人の気配に気づくと、隠れたり、逃げる場合が多い。
- クマが気づいていないようなら、人間の存在を気づかせるために、物音を立てるなど様子を見ながら、立ち去る。
- 大声を出したり、急な動きをしない。
(クマが驚いて、どんな行動をするかわからない)

近くにクマがいる場合

- 落ち着いて クマとの距離をとることで、クマが立ち去る場合がある。
- 背中を見せて逃げず、
クマを見ながら、ゆっくり後退する。
- 子グマがいても近づかない。
(すぐそばに母グマがいて危険)

至近距離で遭遇した場合

- 攻撃回避の完全な対処方法は無い。
- クマ撃退スプレーを噴射する。
- クマが攻撃してきたら、
両腕で顔と頭を覆い、
うつ伏せになり、大ケガを避ける。



クマに出会わないために

出没情報を[県ホームページ](#)などで確認する。



単独ではなく
複数で行動する。



鈴やラジオをつけるなど、
音を出しながら歩く。



早朝や夕方、霧の深い日は山に入らない。



水流の激しい沢や
悪天候の日は要注意。



クマの足跡や糞などを
見つけたら引き返す。



山菜採りなどに
夢中になりすぎない。

